



HAPPINESS

神石小学校6年生
No. 2



新学期がスタートして、数日経ちました。他県では、コロナウィルス感染者が増加しており、まだまだ予断を許さない状態が続いています。コロナウィルスに感染しないためにも、“3密を避ける”“手洗いの徹底”“マスクの着用”を心がけています。

新学期がスタートして間もなく、運動会の練習も始まります。この時期の熱中症も大変心配しています。“屋外に出るときは帽子をかぶる”“水分をしっかりと取る”“屋外で過ごすときは、日陰で休憩を取るようにする”などの熱中症対策を行いながら、学習活動を進めていきます。熱中症は、睡眠不足などが原因で起こるときもあるそうです。早寝・早起きに心がけ、ごはんをしっかりと食べて、体力存に努めていきましょう。



読書リレーの感想

読書活動の一貫で、今年度から読書リレーを行っています。

1冊の本を回しながら読書していきます。初めて取り組んだ読書リレーの感想を紹介します。



本の題名「どう解くの？」

この本を読んで、いろいろな質問があって、答えるのがとても難しいものばかりだなと思いました。最後にたくさんの人の意見があって、自分なりの考えを導き出せるためのヒントになってよかったです。

私は、この本にのっている全ての疑問に共感しました。特に、「人数が多い方が正しいってどうしていえるんだろう」です。確かに多数決は簡単ですが、意見が通らなかった人の気持ちを考えると、「なんで？」と思います。こんな疑問をみんなで話し合いたいです。



本の題名「かべのむこうになにがある？」

私はこの本を読んで、最初から「できない」や「無理」と思わず、勇気を出して、いろいろなことに挑戦しようと思いました。「かべ？そんなものははじめからなかったさ」という一文から、かべを作っていたのは自分自身だったんだと思いました。

私が心に残った一文は、「いきていれば、たくさんのかべにであうものさ」お話に出てくる鳥の言葉です。この本を読んで、勇気を出すのは難しいけど、勇気を出せば、素晴らしいことがあると分かりました。私も、生活の中で、勇気を出して取り組んでいきたいです